



代表のことばを述べた
ひうら けいたろう
さん

1月11日に地域交流センターで開催されたはたちの集い。101人が参加し、新たな門出を祝いました。会場には晴れやかに着飾った若者たちが集まり、友人との昔話に花を咲かせたり、記念撮影を楽しんだなど、活気あふれるひとときとなりました。式典では、参加者を代表して日裏恵太郎さんから、決意の言葉が述べられました（一部抜粋）。

「私が思う理想的なはたちの像は、『心の余裕を保てる人』です。私は人に頼ることが苦手で、抱え込みがちでした。やりたいこと・やるべきことが混在し、自分の容量を超えてしまった経験があります。困ったときは誰かに頼る勇気を持ち、支え合い、挑戦することで、心の余裕を保つ大人へと成長します。」

そのほか、中学時代の恩師からのビデオメッセージでは、懐かしい顔ぶれの登場に歓声が上がりました。抽選会ではお菓子の詰め合わせ、マグカップ、ヘアケア商品が当たる企画が行われ、会場は大いに盛り上がりました。

二十歳という節目を迎える、これらの輝かしい未来に向けて歩み始めました。



二十歳を迎えた皆さんに、今後の目標や抱負などを書いてみました。

二十歳の抱負